



ProQuest プラットフォームエンハンスメント:リリース機能のご案内(2)

--- 検索結果数拡大チェックボックスで情報の発見性が改善されました---

2020年7月30日(米国時間)、ProQuest は2回目となる ProQuest [プラットフォーム](#)のエンハンスメントを行い、購読型データベースとオープンアクセスコンテンツへのアクセシビリティを改善いたしました。

この度のエンハンスメントでリリースされた機能

【さらに多くのオープンアクセスのコンテンツに検索結果からアクセスできるようになりました】

図書館で契約中の購読型のコンテンツや恒久アクセス権取得済みのコンテンツに加え、図書館の認証を経て ProQuest データベースにアクセスした利用者は ProQuest の検索結果の [Publicly Available Content Database](#) からオープンアクセスのコンテンツにアクセスできるようになりました。(このエンハンスメントは以前まで ProQuest Central をご契約のお客様もしくはご要望頂いたお客様にのみご対応していたものです。)

このエンハンスメントにより、利用者は世界 70 カ国以上もの国で出版された、何千件にもものぼる信頼性の高いオープンアクセスフルテキストソースを検索できるようになりました。オープンアクセスコンテンツは検索結果画面のアイコンで識別が可能です。

【情報の発見性を高めるための検索結果数拡大チェックボックスが設置されました】

検索結果画面に新しく設置されたチェックボックスで、契約中のコンテンツのみの検索結果数、もしくは契約外のコンテンツも含めた検索結果数を切り替えて表示できるようになりました。この機能により、利用者は研究テーマに沿ったより多くの関連性のある情報を取得することが可能になります。



各検索結果の右上には、「全文」や「書誌情報/抄録」のように利用可能な情報の範囲が表示されます。

このチェックボックス機能の表示設定は管理者画面、ProQuest Administrator Module で変更することが可能です。

この度のエンハンスメントに関する [Support Article](#) でご確認いただけます。

エンハンスメントに関するお問合せはプロクエスト日本支社 (sales@japan.proquest.com) までご連絡下さい。